

「検査と技術」第21巻 総目次

1993年(第1号～第13号)

数字は通巻頁数, ()は号数

〔病気のはなし〕

深在性真菌症	奥平 雅彦	6(1)
レジオネラ症	賀来 満夫・原 耕平	96(2)
乳癌	松山 孝子・岩瀬 拓士・吉本 賢隆	
	渡辺 進・霞 富士雄	184(3)
大動脈瘤	中村 千春	296(4)
C型肝炎		
… 中尾 國明・岩田滉一郎・金井 弘一		388(6)
致死性皮膚疾患	小方 冬樹・中川 秀己	478(7)
GVHD		
… 長尾 桓・内田 久則・別宮 好文		570(8)
ネフローゼ症候群	頼岡 徳在・武政 敦夫	684(9)
動脈閉塞症	栗林 良正	774(10)
MRSA 感染症	増田 義重	866(11)
クリプトコッカス症		
… 前崎 繁文・田中 研一・河野 茂		960(12)
シェーグレン症候群	山内 康平	1050(13)

〔検査法の基礎〕

腸管出血性大腸菌の検査法	山田 文也	13(1)
コラーゲン(膠原線維)の型分類	畑 隆一郎	19(1)
血液ガスのデータの読みかた	吉川 隆志	105(2)
病理診断における免疫組織化学と電子顕微鏡		
の意義—軟部組織腫瘍診断を中心として		
… 亀井 敏昭・佐久間暢夫・石原 得博		111(2)
血清酵素検査データの読みかた	菅野 剛史	191(3)
プラズマフェレーシスの適応と効果		
… 吉田 久博・伊藤 和彦		303(4)
電子顕微鏡観察に用いられる凍結技法		
… 鈴木 季直		311(4)
MRSA スクリーニング培地とその使用法		
… 林 智恵子・菅原 和行・賀来 満夫		393(6)
心電図検査で使用する電極の特性		
… 加納 隆		401(6)
生体内色素の染色法		
… 呉地 剛・井上 泰		485(7)
尿中酵素	芝 紀代子	493(7)
フェリチンとその測定法	小島 司	577(8)
超音波画像の成り立ち①	大川井宏明	691(9)
免疫測定にかかわる化学発光法	杉山 正巳	699(9)
TSH 受容体抗体	高須 信行	783(10)
超音波画像の成り立ち②	大川井宏明	791(10)
サーモグラフィの基礎	前田 隆志	875(11)

網赤血球

… 武内 恵・川合 陽子・渡辺 清明	881(11)
リンパ球混合培養法	
… 岩戸 康治・土肥 博雄	967(12)
ROC 分析の理論と方法	
… 辻 一郎・久道 茂	973(12)
<i>Helicobacter pylori</i> の検査法	
… 後藤陽一郎・松本 悠輝・久保田利博	
藤岡 利生・那須 勝	1061(13)
MRI の基礎	
… 小野 修一・山田 健嗣・福田 寛	1067(13)

〔技術講座〕

生化学

イオン交換樹脂クロマトグラフィー	
..... 松崎 廣子	119(2)
トリグリセリドの測定法	信岡 学
.....	319(4)
1,5 アンヒドログルシトール	山内 俊一
.....	407(6)
EIA による心筋構造蛋白ミオシン軽鎖 I の測定	
..... 山西 八朗・井山 茂	583(8)
試薬の溶解と界面活性剤による測定干渉	
..... 下村 弘治	705(9)
新しい乳癌マーカー CA 549 の測定	
..... 桑原 正喜・有吉 寛	797(10)
パソコンによる臨床化学成分の加齢変化の求め	
かた..... 西田 敏信	979(12)

血液

メトヘモグロビン測定法	
..... 渡辺 清明・新谷松知子	125(2)
出血時間と凝固時間	新倉 春男
	327(4)
白血球数および白血球分画の精度管理	
..... 折田登志子	503(7)
血中ヘパリンモニター	

血中ヘパリンモニター

… 岡本 茂高・高橋 伯夫・藤田 直久	
吉村 学	803(10)
骨髓像の読みかた ①	八幡 義人 887(11)
骨髓像の読みかた ② 血液細胞の構造と特性から	

血小板放出能	尾崎由基男・矢富 裕	1075(13)
--------	------------	----------

輸血

輸血副作用……………	谷脇 清助・原 宏…………	713(9)
免疫(血清)		
補体系蛋白の定量…	佐々木勝一・山岸 安子……	27(1)
免疫複合体……………	安倍 正博・小阪 昌明……	413(6)

PCR による定量測定(競合 PCR)	中原 一彦…… 57(1)
… 引地 一昌・青島 秀幸・吉田 晃… 1081(13)	
微生物	
ロタウイルスの検査法	
… 関根 整治・林 志直……129(2)	
栄養要求の厳しい菌種の MIC 測定法—日本化	
学療法学会標準法を中心に	
… 小栗 豊子・三澤 成毅……333(4)	
細菌検査における検体の輸送と保存	
… 西山 泰暢・清水 聖一……419(6)	
炭酸ガス培養法…… 大門 良男……509(7)	
コアグラゼ陰性ブドウ球菌の臨床的意義	
… 竹森 紘一・横田 英子・澤江 義郎……895(11)	
病理	
結合繊維維の染色法	
… 大平 嘉一・町並 陸生…… 36(1)	
脱灰標本による類骨染色…… 吉木 周作……197(3)	
走査型電子顕微鏡の病理診断への応用—試料	
作製法を中心として	
… 岩坂 茂・岡 輝明・町並 陸生……591(8)	
脂質染色…… 西見 博之……809(10)	
免疫二重染色	
… 門脇奈穂美・末吉 徳芳・阿部 雅明	
白井 俊一……901(11)	
生理	
心機図検査法…… 山本 誠一…… 41(1)	
自動測定装置による呼吸機能測定法	
… 遠藤 和彦……135(2)	
目で見る不整脈①期外収縮 …… 谷川 直……341(4)	
目で見る不整脈②徐脈性不整脈	
… 谷川 直……425(6)	
目で見る不整脈③頻脈性不整脈	
… 谷川 直……514(7)	
心電計の安全な操作技術…… 堀川 宗之……719(9)	
運動神経伝導速度の測定法…… 大林 民典……815(10)	
脳神経外科疾患の脳波のとりかた	
… 佐々木達也・板倉 毅・児玉南海雄……987(12)	
一般	
腎尿細管上皮細胞の見かた	
… 藤森 勲・小沢 享史・岡本 一也……523(7)	
尿 pH の測定法	
… 藤方 理恵・柿原 良俊・中島 幹夫……725(9)	
糞便中にみられる寄生虫卵の検査法	
… 宮原 道明……907(11)	
日臨技「尿沈渣検査法」による上皮細胞の見かた	
… 八木 靖二…… 1002(12)	
日臨技「尿沈渣検査法」による円柱の見かた	
… 佐藤 俊…… 1087(13)	
〔マスターしよう検査技術〕	
微量末梢血を用いたリンパ球芽球化能測定法	
… 田坂 哲哉・松島 早月・松崎 潤	
大切片作製法	
… 茂木 高夫・深谷 貴子・福中 康子……145(2)	
免疫固定法…… 小林 理・峰岸 紀子……205(3)	
鞭毛染色…… 山中喜代治……349(4)	
モニタ心電図導出法…… 白井 康之……437(6)	
視算法による血小板測定	
… 遠藤 栄子・藤本 秀江……531(7)	
病理標本の作りかた①	
… 日暮 公野・大平 嘉一・町並 陸生……599(8)	
病理標本の作りかた②	
… 久光亜弥子・大平 嘉一・町並 陸生……735(9)	
病理標本の作りかた③	
… 福島るみ子・大平 嘉一・町並 陸生……825(10)	
ゲル濾過法	
… 青木 芳和・小川 善資・伊藤 啓……917(11)	
マイクロウェーブを利用した病理組織標本の	
作りかた…… 五十嵐久喜・加茂 隆春	
太田 勲・梶村 春彦・喜納 勇… 1011(12)	
心電図の運動負荷試験法	
… 沼澤てるひこ・石山 陽事… 1097(13)	
〔生体のメカニズム・脂質代謝〕	
リポ蛋白の構造と機能および代謝	
… 内藤 周幸…… 63(1)	
アポリポ蛋白の構造と機能…… 松島 照彦……155(2)	
LPL と HTGL …… 白井 厚治……211(3)	
コレステリルエステル転送蛋白(CETP)	
… 木下 誠……363(4)	
LDLレセプターとスカベンジャーレセプター	
—その機能と検査…… 福生 吉裕……449(6)	
高脂血症の診断と分類…… 中村 治雄……545(7)	
Lipoprotein(a)	
… 中島 啓・山下 毅・石川 俊次……607(8)	
LDL と動脈硬化—酸化 LDL 説を中心として	
… 金沢 武道・小野寺庚午……741(9)	
HDL	
… 神崎 恒一・大内 尉義・折茂 肇……831(10)	
FFA …… 林 洋……928(11)	
コレステロール代謝と HMG-CoA reductase	
inhibitor の作用機構	
… 桂川 敬太・寺本 民生… 1017(12)	
食事と高脂血症…… 二宮 一見・丸浜 喜亮… 1107(13)	
〔検査ファイル〕	
HDL-コレステロールの測定	
… 今村 ちさ・和田 佳子…… 74(1)	
マイクロインジェクション法によるトランス	
ジェニックマウスの作製	
… 寺内久美子・宮崎 徹…… 75(1)	
トレッドミル負荷試験	
… 村松 準・浅見 聡…… 76(1)	

新しいカルニチンの測定法

… 安部 照代・有馬 祥一・木戸内 清……	77(1)
脆弱X染色体……………	綾 隆夫……163(2)
尿中アミノ酸結晶……………	島田 勇……164(2)
フィブリノゲン分解産物……………	鈴木 隆史……165(2)
尿中2,8-ジヒドロオキシアデニン結晶	
…………… 野呂 忠夫……	166(2)
HBV-アルブミンセプター……………	飯野 四郎……227(3)
抗好中球細胞質抗体(ANCA) ……	吉田 雅治……228(3)
トロンボモジュリン	
…………… 家子 正裕・小池 隆夫……	229(3)
血小板の糖蛋白(グリコプロテイン)	
…………… 長谷川雄一・長澤 俊郎……	358(4)
尿中薬剤結晶……………	鈴木 正伸……360(4)
染色体解析システム“カリオビジョン”	
…………… 宮越 圭一……	361(4)
非 RI-DNA プローブによる抗酸菌の同定	
…………… 小堀 一乃……	362(4)
ニューロコンピュータ……………	岸 真司……444(6)
グリコペプチド系抗生剤……………	小林 芳夫……446(6)
コントラスト心エコー図	
…………… 吉田 清・吉川 純一……	447(6)
PCR-SSCP 法……………	林 健志……540(7)
体性感覚誘発電位……………	尾崎 勇……542(7)
分枝 DNA プローブ法による遺伝子診断	
…………… 北村 聖……	543(7)
交流ゼーマン原子吸光法……………	渡辺 正一……618(8)
大発作と小発作……………	松岡 洋夫……620(8)
<i>Paracoccidioides brasiliensis</i> ……	中島 善洋……621(8)
赤血球 MAP「日赤」(RC-MAP)	
…………… 神谷 忠……	622(8)
脱灰標本の免疫組織化学	
… 金子 伸行・岡 輝明・石田 剛……	748(9)
EBNA-1……………	中村 良子……749(9)
IgG サブクラス測定法……………	戸叶 嘉明……750(9)
可溶性 IL-2R …… 日暮 芳己・吉野谷定美……	751(9)
AFP アイソフォームとその意義	
…………… 石塚 英夫……	842(10)
EIA による血液中 CA 15-3 測定法	
…………… 堀井 隆……	844(10)
ビプリオバルニフィカス	
…………… 本郷 俊治・藤井 寛之……	845(10)
尿ウロビリノーゲン……………	千田 葉子……846(10)
EIA による血清 IV 型コラーゲンの測定	
…………… 長谷川俊雄・黒田 満彦……	934(11)
僧帽弁 DDR……………	吉田 清……935(11)
チロシンキナーゼ… 長谷川秀樹・松田 道行……	936(11)
細胞接着物質……………	櫻川 信男… 1029(12)
アンバウンドビリルビン……………	中村 肇… 1030(12)
<i>Clostridium difficile</i> toxin A	
…………… 吉田 勝彦・中村 良子…	1031(12)
尿ビリルビン……………	稲垣 清剛… 1032(12)

抗平滑筋抗体

… 高木章乃夫・坂口 孝作・小出 典男	
辻 孝夫…	1117(13)
β -ラクタマーゼの新しい分類 ……	澤井 哲夫… 1118(13)
ウロパブルテスト… 古谷 公英・川畑 貞美…	1119(13)
先天性 QT 延長症候群	
…………… 塚田 孝法・相原 直彦…	1120(13)

〔講座/英語論文を読む〕……弘田 明成

Comparison of the Specificity and Sensitivity of Hemocult and HemoQuant in Screening for Colorectal Neoplasia ……	72(1)
Active and Passive Smoking and Pathological Indicators of Lung Cancer Risk in an Autopsy Study ……	152(2)
Dietary Fat and Fiber in Relation to Risk of Breast Cancer An 8-Year Follow-up……	224(3)
Composition of Weight Loss in Severely Obese Women: A New Look at Old Methods ……	356(4)
The Natural History of Asymptomatic Hepatitis B Surface Antigen Carriers ……	442(6)
SERUM CHOLESTEROL IN YOUNG MEN AND SUBSEQUENT CARDIOVASCULAR DISEASE ……	538(7)
Adult Immunization With Acellular Pertussis Vaccine ……	616(8)
THE RELATION BETWEEN INSULIN SENSITIVITY AND THE FATTY-ACID COMPOSITION OF SKELETAL-MUSCLE PHOSPHOLIPIDS ……	746(9)
Ulcer Risk Factors: Interactions Between <i>Helicobacter pylori</i> Infection, Nonsteroidal Use, and Age ……	840(10)
Hemodynamic Effects of Altitude Exposure and Oxygen Administration in Chronic Obstructive Pulmonary Disease ……	932(11)
Long-Term Stabilizing Effect of Angiotensin-converting Enzyme Inhibition on Plasma Creatinine and on Proteinuria in Normotensive Type II Diabetic Patients ……	1022(12)
Thyroid Hormone Resistance Syndromes……	1104(13)

〔ラボ・クイズ〕

問 題

食品から感染する寄生虫……………	升 秀夫…… 54(1)
呼吸機能の評価……………	四元 秀毅……142(2)
尿沈渣……………	南 義弘……202(3)
細菌検査……………	石山 尚子・斉藤 知子……346(4)
寄生虫……………	升 秀夫……434(6)

呼吸機能の評価	四元 秀毅	528(7)
尿沈渣	南 義弘	596(8)
細菌検査	斉藤 知子・畠山 靖子	732(9)
食品から感染する寄生虫	升 秀夫	822(10)
呼吸機能の評価	四元 秀毅	914(11)
尿沈渣	南 義弘	1008(12)
細菌検査	石山 尚子・畠山 靖子	1094(13)
解答と解説		
'92年12月号	河又 國士・松本 秀勝	55(1)
1月号	升 秀夫	143(2)
2月号	四元 秀毅	203(3)
3月号	南 義弘	347(4)
4月号	石山 尚子・斉藤 知子	435(6)
5月号	升 秀夫	529(7)
6月号	四元 秀毅	597(8)
7月号	南 義弘	733(9)
8月号	斉藤 知子・畠山 靖子	823(10)
9月号	升 秀夫	915(11)
10月号	四元 秀毅	1009(12)
11月号	南 義弘	1095(13)

増刊・5号<臨床化学実践マニュアル>

序	大久保昭行	9(5)
---	-------	------

I. 緊急検査への対応

1. 電解質	中井 利昭	12(5)
2. 血液ガス	奥山 五朗・毛利 昌史	16(5)
3. 浸透圧	越川 昭三	22(5)
4. 蛋白	狩野 有作・大谷 英樹	24(5)
5. 糖	島 健二	26(5)
6. 含窒素	折田 義正	29(5)
7. ビリルビン	鈴木 優治	32(5)
8. 酵素	大久保昭行	35(5)
9. 血液凝固	櫻川 信男	39(5)

II. 日常検査における異常値への対応

1. 電解質・無機成分	46(5)
(1) Na, K, Cl	野上 清信 46(5)
(2) Ca, Ca ²⁺ , IP, Mg	栢森 裕三・片山 善章 48(5)
(3) Fe, TIBC, UIBC	牧野 鉄男 50(5)
(4) Cu, Zn	堀田 正敏・前畑 英介 54(5)
2. 蛋白質成分	59(5)
(1) 血清蛋白	藤田 清貴 59(5)
(2) 尿中蛋白	杉田 収 61(5)
(3) FDP	鈴木 節子・風間 睦美 64(5)
(4) 急性相反応蛋白—CRP	山岸 安子 67(5)
(5) 免疫蛋白—免疫グロブリン	大竹 皓子 76(5)
(6) IV型コラーゲン	福村 幸仁・吉井知恵子・小林 功 79(5)

(7) 心筋(関連蛋白)	片山 善章 82(5)
3. 含窒素成分	86(5)
(1) 尿素窒素, アンモニア	伏見 了・山西 八朗・住ノ江明美 86(5)
(2) クレアチニン, クレアチン	大澤 進 90(5)
(3) 生体色素	山田 貞子・川崎 寛中 92(5)
(4) 尿酸	信岡 学 94(5)
4. 糖・糖関連成分, 有機酸成分	97(5)
(1) 糖・糖関連成分	中尾 義喜・梶川 達志・多田 達史 97(5)
(2) 有機酸成分	平野 哲夫 106(5)
5. 脂質・脂質関連成分	109(5)
(1) 脂質1—総コレステロール, コレステロールエステル比, HDL-コレステロール	等々力 徹 109(5)
(2) 脂質2—中性脂肪, リン脂質, 遊離脂肪酸	松宮 和人 112(5)
(3) リポ蛋白分画	安部 彰 115(5)
(4) 脂質関連成分—過酸化脂質・SOD	徳永 賢治 118(5)
6. 酵素成分	120(5)
(1) AST, ALT, ASTm	深田 靖彦・岡 美和子 120(5)
(2) LD, LD iso	須藤加代子 122(5)
(3) CK, CK-MB, CK iso	金光 房江 125(5)
(4) ALP, ALP iso, ACP	正路喜代美 128(5)
(5) GGT, LAP, 5'-NU	平子 隆夫 132(5)
(6) コリンエステラーゼ	高橋 一郎 134(5)
(7) AD, ALD	関 知次郎 136(5)
(8) AMY, AMY iso	佐々木弘子 138(5)
(9) リパーゼ, 膵エラスターゼ I, トリプシン	宇治 義則・岡部 紘明 140(5)
(10) アンジオテンシン I 変換酵素	和中 佳生・上野 雄二 142(5)
(11) LCAT	牧瀬 淳子 144(5)
(12) NAG, リゾチーム, グアナーゼ	青木 哲雄 148(5)
(13) ペプシノゲン I, II	三木 一正 150(5)
7. ホルモン成分	内村 英正 152(5)
8. ビタミン成分	安田 和人 158(5)
9. 腫瘍マーカー	大倉 久直 164(5)
10. 薬物	西原カズヨ・伊賀 立二 170(5)
11. ホルモン以外の生理活性物質	須川 秀夫 177(5)
12. 血液ガス, 浸透圧, 粘度	184(5)
(1) pH, PCO ₂ , PO ₂	下村 弘治 184(5)
(2) 浸透圧	関口 光夫 187(5)
(3) 粘度	内村 功 190(5)
13. その他の検査	192(5)
(1) 結石分析	鈴木 悦 192(5)
(2) アミノ酸分析	小島 洋子 195(5)

III. 感染予防と医療廃棄物の処理

1. 検査材料と感染性病原微生物
..... 平冨 洋一・山口 恵三.....200(5)
2. 消毒法..... 小栗 豊子.....204(5)
3. 感染防御法..... 石山 尚子・菅野 治重.....209(5)
4. 検査材料と使用器具の処理
..... 箱守 春樹・奥住 捷子.....213(5)

IV. 標準化

1. 基準の設定..... 桑 克彦.....218(5)
2. 酵素活性測定の実測 K ファクターによる
検量..... 石田 浩二.....223(5)
3. 正確さの把握..... 大貫 経一.....228(5)
4. 互換性の維持..... 飯塚 儀明.....232(5)

V. 分析基礎技術

1. 試薬の調製 中野 尚美・近浦 靖.....238(5)
2. 呈色化学反応..... 今井 利夫.....245(5)
3. 酵素活性測定法.....257(5)
(1) 初速度法の組み立てかた
..... 小川 善資.....257(5)
- (2) 反応パラメーター 小川 善資.....261(5)
- (3) K_m 値の求めかた 中 甫.....264(5)
- (4) 活性化エネルギーの求めかた
..... 山舘 周恒.....268(5)
- (5) 測定単位と検量 山舘 周恒.....274(5)
4. 酵素的分析法..... 松本宏治郎.....279(5)
5. 電気化学分析法..... 森下 芳孝.....287(5)
6. 免疫学的測定法293(5)
(1) RIA
..... 小林 久江・小林 功・若林 克己.....293(5)
- (2) EIA 市原 清志.....298(5)
7. 蛍光および発光分析法
..... 前田 昌子・辻 章夫.....304(5)
8. その他の光度法—比濁法, ネフエロメ
リー, 蛍光偏光..... 佐藤 豊二.....309(5)
9. 電気泳動分析法..... 芝 紀代子.....313(5)
10. タロマトグラフィー..... 久保 博昭.....322(5)
11. その他の分析法328(5)
(1) ドライケミストリー 岩田 有三.....328(5)
- (2) PCR 法..... 山崎 聖美.....334(5)

《話 題》

1. 実試料標準物質 桑 克彦・梅本 雅夫
Na, K, Cl 標準血清 20(5)
- リチウム標準血清 31(5)
- イオン化カルシウム標準血清 53(5)
- PO₂ 標準ヘモグロビン血清 57(5)
- コレステロール標準血清 78(5)
- pH, PCO₂ 標準血清 89(5)
- グルコース標準血清..... 127(5)
- 微量金属元素標準試料208(5)
- 酵素標準標品227(5)
- 免疫標準品256(5)
2. 生理活性物質

エリスロポエチン大量投与に伴う検査デー
タの変化..... 黒川 一郎・佐藤 和昭
..... 浅沼 康一・浦 信幸.....114(5)

IL-2 療法に伴う検査値の変化
..... 伊藤 忠一.....231(5)

G-CSF 投与による検査値の変動
..... 米満 博.....292(5)

インターフェロン療法と検査データの変化
..... 飯野 四郎.....321(5)

FSH 投与に伴う検査データの変化
..... 田坂 慶一.....333(5)

略語一覧6(5)

目次索引..... 338(5)

編集後記..... 桑 克彦.....340(5)

〔トピックス〕

好中球の抗腫瘍作用..... 谷 憲三朗..... 79(1)

イミペネム耐性緑膿菌..... 辻 明良..... 80(1)

Campylobacter jejuni とギラン・バレー症候群
..... 高橋 正樹・斉藤 香彦..... 82(1)

腸内フローラと老化..... 光岡 知足..... 83(1)

高齢者支援技術..... 土肥 健純.....167(2)

HGF 拮抗物質 大久保昭行.....168(2)

トランスフェリンレセプターの発現と抑制
..... 木村 郁郎・宗田 良.....169(2)

ガンシクロビル..... 正岡 徹.....170(2)

麻疹の viral shedding の期間 目黒 英典.....231(3)

臓器移植コーディネーター..... 加藤 治.....232(3)

リアルタイム共焦点型レーザ顕微鏡の尿沈渣
赤血球形態観察への応用
..... 兵藤 透・宮川 征男・飯野 晃啓.....233(3)

サイトカインとフェリチン合成
..... 新谷 直昭・高後 裕.....234(3)

人工内耳..... 船坂宗太郎.....372(4)

上皮と非上皮の免疫組織化学的差異
..... 吉田 春彦.....373(4)

エンドセリン..... 山根 一秀.....374(4)

マイナス鎖 HCV RNA
..... 竹原 徹郎・林 紀夫.....375(4)

カテーテル感染..... 松野 容子.....463(6)

蛋白と結合する DNA
..... 西田 淳二・平井 久丸.....464(6)

レーザーサーミア..... 不破 信和.....465(6)

大脳運動野磁気刺激
..... 花島 律子・宇川 義一.....556(7)

サイトカイン・インヒビター..... 宮坂 信之.....557(7)

β 1, 4 ガラクトース転移酵素の臨床的意義
..... 飯田 暢子.....558(7)

衝突法による末梢神経伝導速度..... 原山 尋実.....623(8)

尿検査に関する NCCLS ガイドライン
..... 伊藤 機一.....624(8)

共焦点レーザ走査顕微鏡画像解析システム

…………… 高松 哲郎……626(8)

赤血球の賦活化…………… 柴 雅之……757(9)

自己末梢血幹細胞移植

…………… 高松 泰・原田 実根……758(9)

熱ショック蛋白…………… 田村 保明・佐藤 昇志……759(9)

三重鎖 DNA とその応用

…………… 西川 直子・木山 亮一……760(9)

mupirocin 鼻腔用軟膏…………… 青木 泰子……847(10)

非血縁者間骨髓移植…………… 岡本真一郎……848(10)

動脈硬化と内皮細胞…………… 増田 弘毅……849(10)

Burkholderia pseudomallei (旧 *Pseudomonas*

pseudomallei) …… 藪内 英子・荒川 迪生……850(10)

機能性食品とアレルギー…………… 岩本 逸夫……943(11)

HSP 40 …… 大塚 健三……944(11)

増殖因子とその受容体の免疫組織化学

…………… 福里 利夫・河原田ウメ子……945(11)

サイログロブリンと抗サイログロブリン抗体

…………… 近藤 洋一……1034(12)

迷走神経刺激によるてんかんの治療

…………… 朝倉 哲彦・中村 克巳……1035(12)

抗 TSH 受容体抗体

… 江口 勝美・石川 直文・長瀧 重信……1036(12)

伝染性軟属腫ウイルスの最近の知見

… 中村 純・吉田まり子・村木 優子

宇野 文夫・山田 雅夫・新居 志郎……1038(12)

水チャネル蛋白…………… 丸茂 文昭……1121(13)

マラリアの DNA 診断

… 新井 明治・綿矢 有佑・山根 明男……1122(13)

IgA 腎症の増悪因子

…………… 竹林 茂夫・福崎 誠……1124(13)

〔検査データを考える〕

HB ウイルス関連抗原抗体の検査値

…………… 熊田 博光・小林万利子……69(1)

単球増多…………… 廣川 誠・三浦 亮……159(2)

ST 上昇を示す心電図…………… 鈴木 典夫……217(3)

糖尿病…………… 大井 一輝・小森 広美……367(4)

FDP …… 遠藤 武・久米 章司……457(6)

梅毒血清反応の臨床的意義…………… 水岡 慶二……549(7)

SLE と抗核抗体 …… 天野 宏一・竹内 勤……611(8)

QT 時間の異常…………… 相沢 義房……753(9)

白血球数減少…………… 村井 善郎……835(10)

アーチファクトと鑑別ににくいホルター心電

図の症例① …… 土井 智・佐藤 光子

松木 寮子・群山 八郎・蝦名 弘子……937(11)

アーチファクトと鑑別ににくいホルター心電

図の症例② …… 土井 智・佐藤 光子

松木 寮子・群山 八郎・蝦名 弘子……1024(12)

病理組織標本にみられるアーチファクト

…………… 高梨利一郎……1111(13)

〔明日の検査技師に望む〕

将来の医療と検査技師…………… 清水喜八郎……26(1)

診察室から検査室へのメッセージ

…………… 田代 祐基……118(2)

病理業務と臨床検査技師…………… 福田 純也……190(3)

臨床検査技師の過去・現在・未来

…………… 佐藤 乙一……326(4)

求められる生涯教育…………… 清瀬 闊……400(6)

臨床検査技師はいかにあるべきか新人技師に

与える…………… 小林 種一……492(7)

検査の自動化と専門職種…………… 下杉 彰男……576(8)

高品質の検査データを提供しうる技師を目指す

…………… 笠原 和恵……698(9)

変革のときに当たって…………… 宮澤 光瑞……790(10)

検査技師に期待すること…………… 大久保昭行……874(11)

明日の臨床検査…………… 川越 裕也……972(12)

細胞診との出会いと軌跡…………… 高橋 正宜……1060(13)

〔けんさアラカルト〕

骨髄バンクのシステムとその運営

…………… 高橋 孝喜・十字 猛夫……56(1)

高度先進医療制度をめぐる…………… 三浦 公嗣……141(2)

臨床検査と「医の倫理」…………… 小山田耕治郎……204(3)

スイッチ OTC 薬…………… 森嶋 祥之……226(3)

WHO 協力センターの仕事…………… 久道 茂……340(6)

ヒトの脳半球の機能的、形態的非対称性の

起源…………… 小嶋 祥三……418(6)

認定病理医…………… 石河 利隆……508(7)

飲酒とアルデヒド脱水素酵素…………… 原田 勝二……530(7)

検査所協会のマル適マーク…………… 大場 康寛……590(8)

検査技師の生涯教育…………… 早田 繁雄……712(9)

痛みとツボ…………… 川喜田健司……808(10)

症状緩和と医学とターミナルケア…………… 後明 郁男……894(11)

国際臨床化学連盟 (IFCC) の活動① IFCC

の歴史と現状…………… 奥田 潤……1010(12)

国際臨床化学連盟 (IFCC) の活動② IFCC

による標準化活動…………… 奥田 潤……1074(13)

〔今月の表紙〕

婦人科病変とヒトパピローマウイルス感染

… 古田 則行・都竹 正文・坂本 穆彦……71(1)

骨肉腫の細胞像

… 古田 則行・都竹 正文・坂本 穆彦……134(2)

悪性線維性組織球腫の細胞像

… 古田 則行・都竹 正文・坂本 穆彦……230(3)

乳癌細胞

… 星 利良・都竹 正文・坂本 穆彦……348(4)

肝細胞癌

… 星 利良・都竹 正文・坂本 穆彦……436(6)

移行上皮癌

… 星 利良・都竹 正文・坂本 穆彦……537(7)

肺癌(肺胞上皮癌)

… 星 利良・都竹 正文・坂本 穆彦……598(8)

甲状腺乳頭癌

… 星 利良・都竹 正文・坂本 穆彦……731(9)

体腔液中の腺癌細胞

… 星 利良・都竹 正文・坂本 穆彦……824(10)

婦人科：子宮頸部上皮内癌

… 星 利良・都竹 正文・坂本 穆彦……916(11)

婦人科：絨毛性疾患

… 星 利良・都竹 正文・坂本 穆彦… 1033(12)

穿刺細胞診

… 古田 則行・都竹 正文・坂本 穆彦… 1080(13)

〔けんさ質問箱〕

脳脊髄液の細胞分類…………… 稲垣 清剛…… 85(1)

回腸導管術後尿の沈渣…………… 都竹 正文…… 86(1)

ホルター心電図の自動解析………… 沼澤てるひこ…… 87(1)

プロトロンビン時間とヘパラスチン時間の

くい違い…………… 安室 洋子……172(2)

血漿保存状況によって各因子の受ける影響

…………… 安室 洋子……172(2)

糖尿病患者に対する自律神経検査

…………… 石田 良雄……173(2)

ループスアンチコアグラント………… 新谷 憲治……175(2)

脳波検査の過呼吸のやりかた………… 片岡 和義……237(3)

輸血検査検体の不規則抗体の同定

…………… 浅井 隆善……238(3)

無侵襲臨床検査としての尿中酵素測定の有用性

…………… 芝 紀代子……240(3)

PSP試験で排泄量の総和が100%以上になる

原因?…………… 佐々木美幸……241(3)

巨大好中球の出現

… 内田 立身・森西 妙子・赤松 栄子

渡辺 典子・宮本由美子・塩田満寿子……377(4)

大動脈弁狭窄症におけるドプラおよび心カテ-

テル検査での圧較差の関係…………伊藤祐子

二宮本報・石出 信正……378(4)

免疫グロブリン抗体価の測定(VCA-IgG)

…………… 山本 貴子・中村 良子……379(4)

緊急臨床検査士…………… 早田 繁雄……468(6)

腹部エコー肝のFNH

…………… 小林佐江子・遠田 栄一……469(6)

M蛋白の同定…………… 大谷 英樹……470(6)

仰向けで心電図をとれないときは

…………… 谷川 直……560(7)

尿門柱の臨床的意義…………… 平松 信……560(7)

IgA 単独欠損症…………… 橋本寿美子……562(7)

尿中ヘモグロビンの測定法………… 木庭 敏和……628(8)

直接クームスの同定…………… 渡邊 博文……629(8)

連鎖形成がみられた際の検査法

…………… 常山 初江・内川 誠……630(8)

病原性大腸菌の同定法

…………… 甲斐 明美・工藤 泰雄……631(8)

右胸心の心電図検査…………… 谷川 直……763(9)

超音波検査における臍の高エコーレベルの評価

… 寺沢 良夫・広田むつ子・森 久恵

八島 香代……763(9)

百日咳抗体(細菌凝集反応)………… 加藤 達夫……765(9)

貝毒の検査法…………… 高橋 勝弘……854(10)

精神科での脳波の利用のされかた

…………… 松岡 洋夫……855(10)

簡便な尿の定性検査の確認法

…………… 長浜 大輔・佐藤久美子……856(10)

てんかん患者の EEG…………… 松岡 洋夫……948(11)

尿沈渣での異型細胞の報告………… 川辺 民昭……949(11)

スポーツが酵素検査に与える影響

…………… 熊田 至……951(11)

B型肝炎の母児感染…………… 飯野 四郎… 1040(12)

立位心電図の検査…………… 池田こずえ… 1041(12)

膿尿の沈渣の鏡検

… 宿谷 賢一・古谷 信滋・中原 一彦… 1042(12)

精液中のゼリー状物質

… 佐藤 和文・寺田 央巳・西垣 新

西村 満・岡田 久… 1127(13)

Chlamydia trachomatis 菌体(抗原)検査と抗

体検査の関係…………… 広瀬 崇興… 1128(13)

寒冷凝集反応検査における翌々日判定結果の

信憑性…………… 本多 信治… 1130(13)

〔ワンポイント・アドバイス〕

患者サービスとしての医療, 検査システムの

実践①システム化における患者サービス

とは…………… 宮城 景正…… 18(1)

フローサイトメトリーによる表面マーカー分

析前の血球保存…………… 中澤 眞平……140(2)

患者サービスとしての医療, 検査システムの

実践②臨床検査システムと患者サービス

…………… 宮城 景正……154(2)

患者サービスとしての医療, 検査システムの

実践③システム化における業務改善での

患者サービス…………… 宮城 景正……243(3)

心電図テレメータの使いかたのコツ

…………… 加納 隆……325(4)

細胞診検査・スクリーニングのコツ①

…………… 南雲サチ子……448(6)

心電図テレメータの電波障害………… 加納 隆……491(7)

細胞診検査・スクリーニングのコツ

②細胞の見かた…………… 南雲サチ子……610(8)

小電力医用テレメータ…………… 加納 隆……704(9)

細胞診検査・スクリーニングのコツ③婦人科・

呼吸器…………… 南雲サチ子……752(9)

細胞診検査・スクリーニングのコツ④腫瘍穿

刺吸引材料・液状検体…………… 南雲サチ子……821(10)

超生体染色の勧め……………	西 国広…………	880(11)
医療に役立つサーベイのやりかた [1] 実施のシ ナリオ……………	野澤 修…………	995(12)
医療に役立つサーベイのやりかた [2] 濃度測定系 ……………	野澤 修…………	1132(13)

〔コーヒープレイク〕

アルバイト……………	N・I…………	53(1)
医療法改正と特定機能病院(1)…………	石河 利隆…………	128(2)
麻酔事故……………	内山 正教…………	223(3)
医療法改正と特定機能病院(2)…………	石河 利隆…………	236(3)
ドイツでの最近の見聞あれこれ(その 9 ツにおける高齢者問題)……………	品川 信良…………	310(4)
医療法改正と診療科名……………	石河 利隆…………	318(4)
ドイツでの最近の見聞あれこれ(その 10 大臣が提唱している看護(や介護)に関す る 8 つ の テ ー ゼ, Acht Thesen zur Pflege)……………	品川 信良…………	441(6)
一般検査室のグリーンたち……………	N・I…………	467(6)
職場新聞……………	N・I…………	484(7)
私の趣味(1)……………	南 義弘…………	544(7)
私の趣味(2)……………	南 義弘…………	582(8)
教師の一言……………	N・I…………	605(8)
札幌にて……………	N・I…………	762(9)
私の趣味(3)……………	南 義弘…………	782(10)
私の鉄道マニア歴……………	N・I…………	852(10)
浮く泡, 浮かぬ泡— 2 種の液体を混ぜるコツ ……………	長谷川 博…………	893(11)
カラムクロマトグラフの泡退治…………	長谷川 博…………	913(11)
マディソン郡の橋……………	高瀬 良子…………	966(12)
粉末溶解の妨げになる泡退治法…………	長谷川 博…………	986(12)
ネバネバの液の中の泡抜き(真空法) ……………	長谷川 博…………	1086(13)
医学・医療とマスコミ報道……………	町並 隆生…………	1096(13)

〔Jambo 見聞記〕

KENYA JICA レポート……………	相原 雅典…………	1006(12)
〔臨床検査技師国家試験〕……………	本誌編集委員会	
解答速報 第 39 回臨床検査技師国家試験問題…………		433(6)
第 39 回臨床検査技師国家試験問題 解答と解説 ……………		635(8)

〔その他〕

お知らせ

細胞診スクリーナー募集要項(1993 年度)……………	12(1)
第 7 回サンプリング研究会……………	151(2)
第 6 回臨床微生物迅速診断研究会総会……………	154(2)
二級臨床病理技術士資格認定試験実施要領(平成 5 年度)……………	244(3)
緊急臨床検査士資格認定試験実施要領(平成 5 年度) ……………	244(3)
平成 5 年度公益信託臨床病理学研究振興基金研究 奨励金授与候補者の推薦ご依頼……………	513(7)
平成 5 年度日本臨床検査標準協議会(JCCLS)学術 集会……………	634(8)
平成 5 年度一級臨床病理技術士第 38 回資格認定 試験実施要領……………	767(9)
第 26 回細胞検査士資格認定試験実施要領(平成 5 年度)……………	853(10)
日本健康科学学会講演会……………	859(10)
日本臨床病理同学院公開講演会……………	985(12)
第 4 回薬剤感受性情報研究会……………	1028(12)
細胞診スクリーナー養成所募集要項(1994 年度) ……………	1080(13)
公益信託臨床病理学研究振興基金平成 5 年度 研究奨励金受賞者および平成 5 年度小酒 井望賞顕彰金受賞者決定……………	1106(13)
学会印象記・第 42 回日本臨床衛生検査学会 自動化に溺れるな……………	高辻 真志…………734(9)
専門知識と新しい技術の研鑽を求めて札幌学会 で学んだこと……………	福永 浩子…………756(9)
書 評 『臨床検査』'92 年増刊号「遺伝と臨床検査」 ……………	松田 一郎…………144(2)
Diagnostic Immunocytochemistry and Elec- tron Microscopy……………	長村 義之…………456(6)
標準微生物学 第 5 版……………	寺脇 良郎…………606(8)
『検査と技術』第 21 巻増刊号「臨床化学実践 マニュアル」……………	戸谷 誠之…………814(10)
その他 平成 4 年度二級臨床病理技術士資格認定試験 全問題と解答……………	245(3)
臨床検査技師学校一覧……………	926(11)